

議会運営委員会

(◎)稲垣 守、○安江美代子、谷田貝将典、小島 倫明、舟橋 秀和、
橋本 哲也) 玉井 宰議長

7月10日(火)

福島県福島市

意見交換会と議会活動

市民の意見を集約、市へ提言書を提出

議会報告会は、毎年5月と11月に開催し、4会場で合わせて50～60人が参加しています。

議会報告会の後、意見交換会を実施していますが、問題提起、陳情・請願に近い意見の扱いについてのルール作りが未整備のため、今後の課題であるとのことでした。

また、委員会の所管事務調査事項に関する具体的な課題についてテーマを設定し、市民から意見を聴取する形の意見交換会があります。これまでの事例は、「図書館」「地域福祉」の2件で、課題のテーマを設定し、ワークショップ形式により意見交換が行われました。

市民の意見を聴取した後、委員会としての意見をまとめ、最終的に市長や教育長へ提言書を提出しているとのことです。



7月11日(水) 福島県会津若松市

意見交換会と議会活動

市内15地区で意見交換会を開催

市民との意見交換会を定期的な年2回(5月・11月)、市内20行政区を基準に15地区で網羅的に開催し、得られた意見を、広報公聴委員会及び政策討論会等において、持続的・継続的な政策形成活動に生かしています。

特に、政策研究に係る問題分析では、政策討論会の分科会で継続的に行っている「意見交換会を活用した市民へのタイムリーな説明責任の遂行」と「交換した意見の政策形成への反映」を同時に行っています。

このような活動をを通じて、地元からの意見や要望を汲み上げ、精査し、必要とみなされるものは、議会全体からの政策立案や提言に生かされています。

